

公約の実現へ

去る4月19日(土)、私の最優先公約でもある地域医療機関の誘致に関する地域説明会が開催されました。主な内容などご報告します。

◆西部地域初の地域医療機関開設へ

私の最優先公約である井口特設グラウンド南側敷地への地域医療機関誘致計画について、4/19に井口コミュニティ・センターにて地域向け説明会が開催されました。市内西部地域(井口・深大寺・野崎)では初めてとなる地域医療機関の誘致となる本計画では、公募により最優先交渉権者に決定した三鷹中央病院が令和10年4月の開設を目指し、現在市や東京都との調整を進めております。昨年、武蔵野市で地域医療を担う病院の一つが閉院となり、北多摩南部医療圏として病床数が「不足」に転じた状況の中、本計画は地域医療の崩壊を食い止めるため



◆防災減災のまちづくりの基軸に

当日の説明会では平時のみならず、有事の際の病院の果たす役割についても説明が行われました。三鷹市では震度6弱以上の地震が発生した場合、市内の各クリニックは閉院し、三鷹中央病院をはじめとする市内6か所の拠点病院に医療救護スタッフや医薬品等が集約され災害時医療救護体制が構築されます。今回の新病院計画では市内西部地域に初めて拠点病院が設置されることとなり、病院予定地の北側に整備中の井口グラウンドが一時避難場所となることから、グラウンドで被災者のトリアージが行われ、その深刻度によって病院で治療や救護所での対応、隣接する避難所への誘導などが行われます。当該事業は西部地域の防災力を向上させる上でも重要な意味を持っています。

◆安心して住み続けられるまちづくり

地域医療拠点として令和10年4月に開設予定の新病院は地上5階建て、病床数は122床となる予定です。22の診療科で、東京都指定二次救急医療機関として年中無休、24時間オープン救急医療体制で運営されることとなります。また、日本赤十字病院等と異なり紹介状不要のため、地域の方々にとって平時のかかりつけ病院としても活躍が期待されます。井口特設グラウンドの活用計画の柱である本事業、計画では病院に隣接してAIデマンド交通と路線バスの乗り継ぎポイントも整備されるほか、北側のグラウンド利用者向けに駐車スペースも確保されます。西部地域の生活の利便性向上と安心して住み続けられるまちづくりを、河村市長との連携のもと、着実に実現してまいります。



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)

自民党



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也

池田ゆうやを育てる会

〒181-0011 三鷹市井口1-11-14-104

電話/FAX 0422-69-3524

HP <https://ikedayuya.com/>